

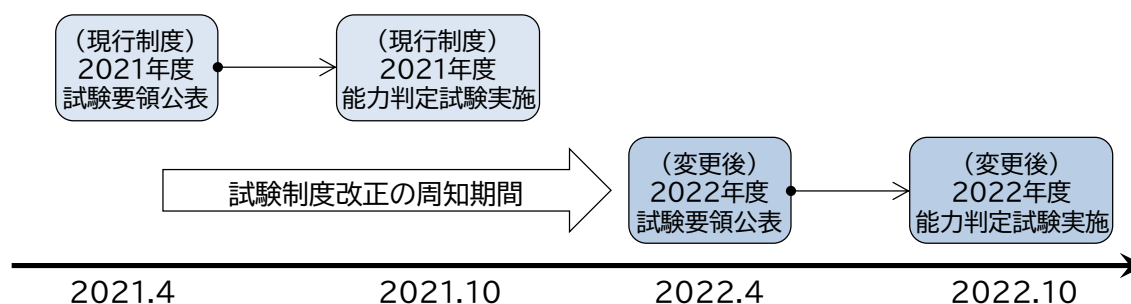
2022年度以降の能力判定試験について

2017年10月にIAA（国際アクチュアリー会）教育シラバスが改定されたことに伴い、IAA正会員である当会の能力判定試験を2022年度より改定することを検討しています。具体的には能力判定試験のうち、年金数理人の実務に密接にかかわる試験科目（「年金数理」「年金法令・制度運営」）を継続実施するとともに、その他の基礎的な学力を判定する試験科目（「基礎数理Ⅰ」「基礎数理Ⅱ」「会計・経済・投資理論」）については、日本アクチュアリー会の資格試験を活用する予定です。

また、当会の試験科目は2科目となりますが、「年金法令・制度運営」の受験資格として、当会の能力判定試験「年金数理」または日本アクチュアリー会の資格試験「年金数理」の合格に加えて、日本アクチュアリー会の資格試験「数学」、「損保数理」、「生保数理」、「会計・経済・投資理論」の全ての科目合格を要件として追加する方針です。なお、2021年度以前に実施していた当会の能力判定試験に既に合格している科目については、合格の読み替え（※）を行うこととする予定です。

（※）当会の能力判定試験「基礎数理Ⅰ」の合格を、日本アクチュアリー会の資格試験「数学」および「損保数理」の合格と読み替え。当会の能力判定試験「基礎数理Ⅱ」の合格を、日本アクチュアリー会の資格試験「生保数理」の合格と読み替え。当会の能力判定試験「会計・経済・投資理論」の合格を、日本アクチュアリー会の資格試験「会計・経済・投資理論」の合格と読み替え。

■ 能力判定試験の改正スケジュール(案)



■ 能力判定試験の改定(案)

アクチュアリー会試験	年金数理人会試験
数学	基礎数理Ⅰ 廃止 ①
損保数理	
生保数理	基礎数理Ⅱ 廃止 ②
年金数理	年金数理 ③
会計経済投資理論	会計経済投資理論 廃止 ④
年金1	年金法令・制度運営 受験資格として、①～④をすべて満たす必要がある 受験資格追加 (試験要領改定)
年金2	